

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年10月18日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	浦添市役所 市民部 市民協働・男女共同参画課	代表者名	森田 牧子
担当者部署	市民部 市民協働・男女共同参画課	連絡先電話番号	098-874-5711
担当者役職	係長	担当者氏名	上間 泉
住所	901-2114 沖縄県浦添市安波茶2丁目3-5		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	鈴木 邦治
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	Zoomが分かりやすく、初めての方でも入りやすい中身になっている
アドバイザーへの要望事項	今回で派遣終了ですが、今後ご協力お願いした。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年10月12日	10時00分	17時00分	1:00	420
3-2. 派遣場所	会場名			最寄駅	
	所在地			最寄駅からの交通手段	
	派遣形態	講演(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	市民	100人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	コロナ禍で、市民もリアルで人と話や会議など集まることができない状況下でリモートなどの経験もない事	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	今回、講師にZoomのやり方を動画で作成し、インターネット上で市民が見て、リモートワークや会議など人との繋がりをあきらめない。またコロナ禍でも、対応することができる方法を身に付けて仕事、生活に活かす事。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	Zoomのやり方を動画にまとめて頂いた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	市民のリモートへのハードルが低くなると考える。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 今回、動画を作成してもらい、11月にインターネットに掲載予定である為。具体的な成果は、わからない。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	今回、動画を作成してもらい、11月にインターネットに掲載予定である為。改善、解決持ち越しなど不明。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	今後も時代やニーズに合った、講座開催など検討し、職員や市民のまなぶきっかけを検討して行きたい。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



使い道は無限大

- オンラインセミナー
- オンライン授業や会議
- オンライン飲み会
- 在宅ワークなど

